

2016年2月26日

東栄信用金庫

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社

東栄信用金庫が ATM を全台更改し、仮想サーバでの ATM 電子ジャーナル集中管理システムを導入（しんきん共同センター初） アドバンスト現金管理システムも同時に稼働

東栄信用金庫(本社:東京都葛飾区、理事長:柳谷 勝弘)は、このたび、本支店の事務効率化を図るため、ATM を最新機種「AKe-S」に全台更改するとともに、ATM 電子ジャーナル集中管理システムとアドバンスト現金管理システムを導入し、2015年12月21日より全店にて試行稼働を開始しました。

「AKe-S」およびこれらのシステムは日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社(代表取締役社長:下條 哲司/以下、日立オムロンターミナルソリューションズ)が開発・提供したものです。

従来、ATM 電子ジャーナル集中管理システムには専用サーバが必要でしたが、今回日立オムロンターミナルソリューションズがネットワーク経由でジャーナルデータを収集するシステムを開発したことにより、東栄信用金庫は新たにサーバを導入することなく既存資産である仮想サーバを有効活用し、導入費用の低減を実現しました。

またアドバンスト現金管理システムは、PC 操作のみで ATM の扉を開けることなく最短1~2分で現金精査業務が完了する最新ソリューションであり、日立オムロンターミナルソリューションズの最新 ATM「AKe-S」で実現できる機能です。

東栄信用金庫は、これからも本支店の事務効率化に取り組むとともに、お客さまへのより一層のサービス向上に努めてまいります。

また日立オムロンターミナルソリューションズは、金融機関における営業支援や省力化につながるさまざまなソリューションを今後も開発・提供していきます。

■今回導入したシステムの概要と効果

1. ATM 電子ジャーナル集中管理システム

- (1)本システムは、各 ATM の取引履歴(ジャーナル)データを、ネットワーク経由で本部に設置されたサーバに収集するものです。このたび、勘定系ネットワークを通じて、東栄信用金庫が所有する仮想サーバに収集するシステムを新たに開発、導入しました。しんきん共同センターでは初導入となります。
- (2)今回の導入により、従来、職員にて実施していた紙ジャーナルや CD の媒体装填、回収や管理などの運用負荷を低減することができました。また、媒体の紛失防止や運用にかかるコスト削減などの効果もあります。

2. アドバンスト現金管理システム

- (1)本システムは、本部に設置したPCで、「ATM への精査指示」、「精査結果の確認」や「精査帳票の作成」を随時実施できるものです。本部職員が事前に指定したスケジュールに基づき、ATM が自動的に現金精査を実施するため、支店職員の負担なく、精査業務を行うことができます。
- (2)従来の現金精査業務は、週 1 回 ATM を支店単位で休止させ、支店役席者と職員の 2 名以上で約 60 分をかけて実施していましたが、今回、当システムを導入したことで、最短 1～2 分程度で完了できるようになります。その結果、現金精査業務を毎日実施することが可能になり、現金管理の厳正化とともに、事務負担の大幅削減が図れます。

■東栄信用金庫のホームページ

<http://www.toeishinkin.co.jp/>

■日立オムロンターミナルソリューションズのホームページ

<http://www.hitachi-omron-ts.co.jp/>

■製品・サービスに関するお問い合わせ先

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社

国内事業部 ソリューション本部 マーケティング部 [担当:島津、松村]

〒141-8576 東京都品川区大崎一丁目 6 番 3 号 大崎ニューシティ 3 号館

TEL:03-5719-6014(直通)

■報道機関お問い合わせ先

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社

経営企画室 経営企画部 [担当:二木、大畑]

〒141-8576 東京都品川区大崎一丁目 6 番 3 号 大崎ニューシティ 3 号館

TEL:03-5719-6009(直通)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、**URL**等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
